

「上野千鶴子『女たちのサバイバル作戦』を読む」第4章発表者()

〈この章を読んだ印象をグループで話してみましよう〉

〈ことば〉

番狂わせ(予期しないことが起きて、順序が狂うこと。勝負事で予期しない結果になること)

歯止めがかかる(事態の進展や進行を止める手段や方法)

既得権(すでに獲得している権利)

生活水準

できちゃった結婚

婚外子

掛け値なし(物事の誇張がない話)

権妻(ごんさい)

さんたん(惨憺)たる

ふしだら

政府の事業仕分け

あわや(あぶなく/もう少しで危なくなるところだった/あやうく)

可処分所得(かしょぶんしょとく:個人所得から税金や社会保険料を引いた金額)

共倒れ

〈文法・表現〉

いっこうに~ない

首の皮がつながる(ほんの少しのところでもまだ繋がっていること)

〈この章のトピック〉

「1.57」ショックとは何ですか。

労働力の再生産費用とは「食べて寝て、朝起きてまた働くぞというのに十分なだけの賃金」。

日本の少子化と諸外国の少子化の意味の違い

オヤジ・バイアス

パネル調査

〈設問〉

なぜ「使い捨ての労働力」に女性と若者がターゲットになったのですか？

日本の出生率低下が他国と異なるのはなぜですか？

日本における工業化と婚姻率上昇にはどんな関係がありますか？

これまで学習した現代史との違いを感じますか？